

# 企画部会 (平成 24 年度第 4 回)

## 議事録

2012 年 10 月 31 日 (水) 開催

時 間	15:00～17:30		場 所	地盤工学会 3 階中会議室		
天 野 部 長	○	大 原 理 事	○	峯 田 オ ブ ザ ー バ	×	
杉 本 部 員	○	鈴 木 部 員	×	高 橋 部 員	×	
濱 田 部 員	○	山 田 部 員	○	並 河 部 員	×	
保 高 部 員	○					
事 務 局 : 松 本	×	事 務 局 : 長 尾	○			

○ : 出席    × : 欠席    △ : 未定

### 【議 題】

議事録担当者の選出 → 保高部員

1. 前回議事録の確認 (杉本部員) 【別紙-1】
  - ・ 前回議事録の確認を行った。
  
2. H24/9/27 正副会長会議・理事会および H24/10/24 理事会 (書面会議) の報告 【別紙-2】
  - ・ 地盤品質判定士の資格制度設立準備の進捗状況の報告と意見交換：本資格制度のリスク評価とリスク低減方法に関する WGL 八嶋副会長より WG の中間報告があった。末岡会長からは、本資格に関する 5 つの検討項目に関する説明があった。岸田専務理事より、学協会の反応について回答があった。結果、今回出された意見などを加味し継続審議となった。 (企画部)
  
3. 産学官連携のあり方について (大原理事) 【別紙-3】

産学官の連携について、大原理事、山田部員より「今後の産学官連携における地盤工学会の取り組みについて」論点メモ等の資料提供があった。当該資料をベースに、過去の学会の取り組み状況、課題について報告があり、中長期ビジョン「産官学の連携」のアクションプランについて意見交換した。主な意見を以下に示す。

  - ・ 過去の取り組みとして、産学官連携支援委員会 (H16-H23) をはじめ 3 つの重点試案プログラムがあったが、その活動状況は活発とはいえない状況である。
  - ・ 地盤工学会中長期ビジョン 2005 年、2009 年において A) 技術者の資質向上、B) 学術技術の進歩への貢献、C) 社会への貢献、が確認されており、産学官連携においても、社会への貢献が今後、重要ウェイトを占めることは共通認識としてある。
  - ・ 過去においては、産学官連携の目的が、当初は学会内部における産学官の連携に基づく学会員の生涯教育、技術研修といった部分に力点が置かれていた。
  - ・ 一方、今後は地盤工学会の産学官の連携としては、外 (行政、市民) の課題・問題に答える、といった社会貢献が必要ではないか、という意見が出た。実際に、震災後は液状化、土砂崩れ対応、地盤環境分野等で各自治体等に協力をしている。
  - ・ 今後の方針
    - 方針 1：過去活動 (主に 3 つの試案プログラム (産学官連携支援委員会 (H16-H23) 等)) を振り返る資料を作成する。
    - 方針 2：会員構成の変化等を踏まえ、学会の役割の明確化 (技術者教育、社会貢献等) をするための議論の素地となる資料を作成する。またその中で学会構成員のボランティアで成り立っている、という部分についてと今後の対応についても盛り込む。
    - 方針 3：上記方針 1、2 の資料を元に、会長直轄の事業企画戦略会議において、産学官連携について既存方針継続とするか、方針を変更するか、終了とするのかの問いかけを行う。
  
4. 中長期ビジョンアクションプラン-追加提出分について (山田部員) 【別紙-4】
  - ・ 中長期ビジョンの 2009 のアクションプラン 進捗アンケート結果について報告がなされた。
  - ・ 学会誌掲載時には、アンケート結果に加えて、過去の経緯、現状の進捗、特筆すべき活動内容

についての説明も加筆する。過去の経緯については、中長期ビジョンの P1-4 に掲載されている。: HP : <http://www.jiban.or.jp/file/organi/bu/kikakubu/cyuchoki/cyucyoki100523.pdf>

- ・学会誌原稿の締切については12月末までとし、山田部員が学会誌原稿の素案を作成し、鈴木部員が確認する。学会誌掲載時期は3月頃を目安とする。
- ・学会誌は原稿を作成して、長尾さんから会誌担当者にお渡し頂く。

5. 地盤品質判定士について（濱田部員、鈴木部員、山田部員） 【別紙－5】

- ・第2回準備会の報告があった。
- ・今後は試験準備WGと制度・組織設計WG(事務局)を立ち上げ、詳細を検討調整する。

6. 平成25年度事業方針・計画案並びに予算案（10/29締切） 【別紙－6】

7. 平成24年度地盤工学会賞候補の推薦について 【別紙－7】

企画部からの審査委員：大原理事、企画部からの候補：なし

8. 次回開催日の確認

- ・11月27日（火）15：00-17：00

9. 次回理事会への提案事項

- ・審議事項
- ・報告事項